

国立市議会議長 青木 健 様

議会ホームページの会議録検索に委員会を加えることを求める陳情

陳情趣旨

国立市議会は、ホームページ上の会議録検索で委員会を対象としていない。委員会記録として直近4年分をPDFファイルで掲載しているのみである。

町村議会を除く都内50議会のうち、議会ホームページの会議録検索で委員会を対象としていないのは国立市議会と多摩市議会のみである。

多くの議会で標準仕様となっているのに、なぜ国立市議会は敢えて委員会の会議録を検索対象としていないのか？

議会事務局によると、平成16年に検索機能を導入した際に、委員会を除外した経緯は不明。これまでに疑問を呈されたこともなかったとのこと。

本来、標準的な自治体とは違う独自の道を選択するのであれば、市民に対する説明責任を果たすべきである。

説明責任を果たさずに市民に不便を強いてきた議会関係者の無責任はさておき、現時点で、他市との情報格差を生んでいることは自明なのだから、早急に整備しなおすべきである。

とりわけ委員会は踏み込んだ議論が多く、膨大な紙の会議録から必要な情報を探し出すのと、ホームページ上のデータベースを検索できるのとでは雲泥の差だ。

市民のみならず、議員や市職員にとっても、過去の委員会記録を検索できないのは不便であるに違いない。不便を感じないとすれば議회를軽視しているということに他ならない。

議会の会議録は市民共有の財産であり、会議録の利便性は民主主義を左右する。

すぐにでも委員会の会議録を議会ホームページ上で検索できるようにしていただきたい。

陳情事項

一刻も早く、国立市議会のホームページ上の会議録検索に委員会記録を加えてください。